

1 授業づくり・学級づくり、そのための学び合い（研修）のポイント

- (1) 多角的な子ども理解（実態把握）と ICT の普段使いにより、“自立した学び手”を育成する。
- (2) 夢中に学び続ける子どもが、仲間とともにウェルビーイングを実感できる場を生み出す。
- (3) 間違いや失敗を乗り越え、成長するための中・長期的な視点による相談を継続していく。
- (4) 対話を通じた情報共有と実践交流により、教師自身の居場所と絆、働きがいを創出する。

2 日常的な指導・支援のポイント

○ 今年度の経験を活かし、想像力をフルに働かせた上での保護者や関係機関等との相談・連携

<主に教師>

<主に児童・生徒>

